

第7回附属循環型社会システム工学研究センター研究交流会

会期：平成26年8月12日（火）

会場：附属循環型社会システム工学研究センターCE40 棟2階多目的セミナー室

司会進行（～第一部）：岡部 弘高 准教授

1. 開会

13:10 開会の挨拶 渡邊 公一郎 教授（センター長）

2. 研究交流セッション

第1部 社会基盤研究

13:15-13:45 核燃料サイクル工学研究分野（エネルギー量子工学部門 出光研究室）

高レベルガラス固化体の地層処分・ガラス長期溶解の速度論的評価, 上代 拓人（修士2年）

MOX燃料スクラップからの効率的プルトニウム回収新技術に関する研究, 大久保 諭生（修士2年）

13:45-14:15 環境機能材料学研究分野（エネルギー量子工学部門 原研究室）

界面活性剤の重金属吸着による構造変化, 宮崎 智博（修士2年）

ヒートショックの光計測による放射線障害検出の研究, 木村 壮（修士1年）

14:15-14:45 環境創成研究分野（応用化学部門 今任研究室）

計測法のダウンサイジング化と ナノバイオセンシング

第一部：今任 稔彦 教授

第二部：中野 幸二 准教授

14:45-15:00 休憩（15分）

司会進行（第二部～）：日高 芳樹 助教

第二部 環境共生研究

15:00-15:30 自然再生研究分野（環境社会部門 島谷研究室、清野研究室）

海岸法改正過程における環境・合意形成の課題と展望, 清野 聡子 准教授

自然機能を活用したグリーンインフラについて, 島谷 幸宏 教授

第三部 アジア環境研究

15:30-16:00 環境制御研究分野（環境社会部門 島岡研究室）

Hydrogen Generation Potential in Municipal Solid Waste Incineration Bottom Ash, Nithiya Arumugam（博士3年）

Measurement and Estimation of Methane Emission in a Solid Waste Landfill Using Surface Scanning Method, Asiyanthi Tabran Lando（博士3年）

16:00-16:30 環境資源地球科学研究分野（地球資源システム工学部門 渡邊研究室）

REE and PGE mineralization potential in the Infanta nickel laterite deposit, Palawan, Philippines, Jillian Aira S. Gabo 非常勤研究員

インドネシア・スラウェシ島北部・スンガイマックにおける銅鉱化作用の特徴, 山本 昌徳（修士2年）

3. 閉会

16:30 閉会の挨拶 島岡 隆行 教授（副センター長）

4. 懇親会

閉会後～18時頃 CE40 1F エントランスホール（軽食、酒有）

研究セッション参加学生は無料

